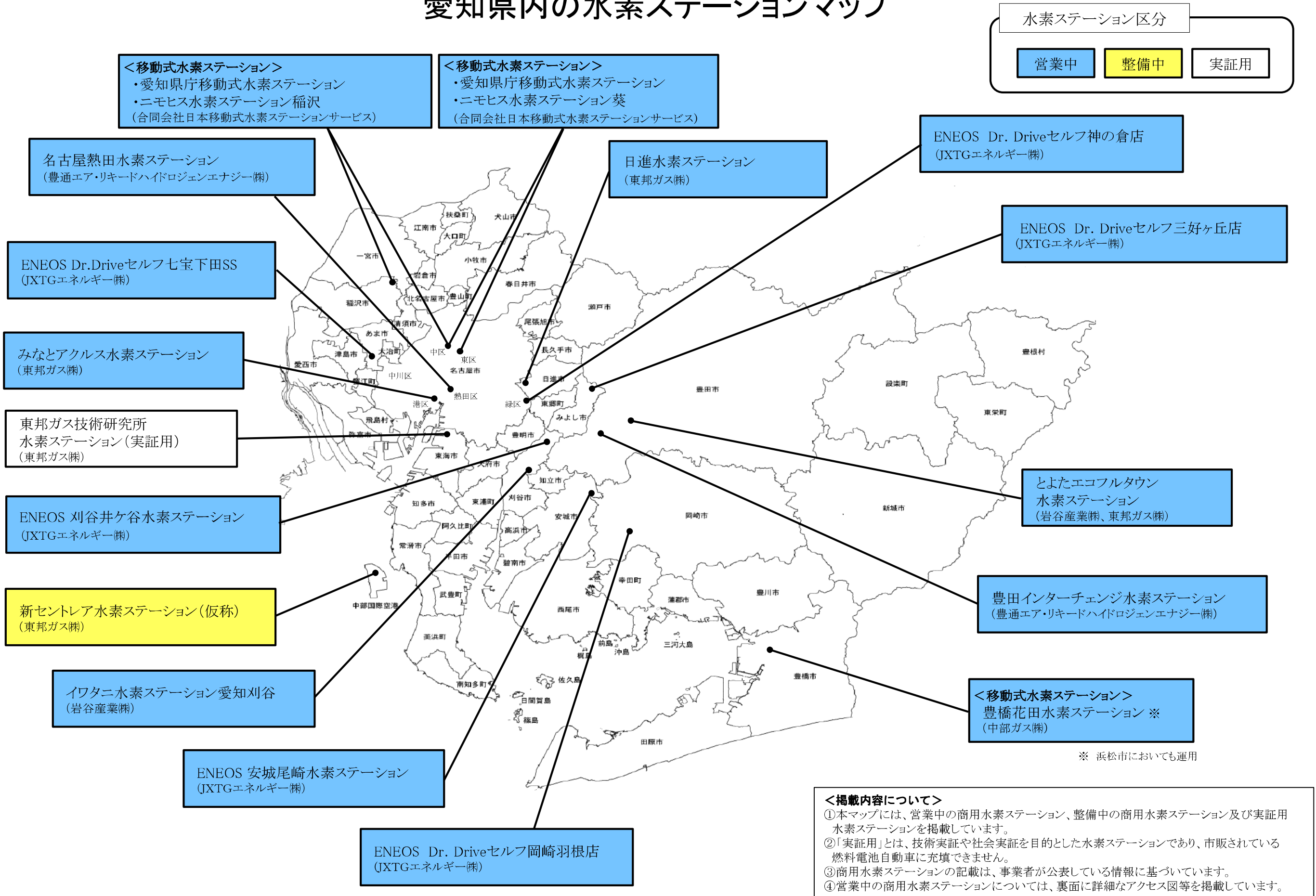


愛知県内の水素ステーションマップ



愛知県内の営業中の水素ステーション

平成29年11月6日現在

【名古屋・尾張地区】

【三河地区】

ニモビス水素ステーション葵(移動式)

【所在地】名古屋市東区葵1-16-14
 【連絡先】070-3516-5578
 【営業日】火曜日～金曜日(祝日、年末年始は休業)
 【営業時間】9時～17時
 【支払方法】クレジットカード



愛知県庁移動式水素ステーション(移動式)

【所在地】名古屋市中区三の丸三丁目1-2
 【連絡先】070-3516-5578(金曜日 070-3516-5579)
 【営業日】月曜日・金曜日(祝日、年末年始は休業)
 【営業時間】月曜日 12時～16時、金曜日 10時～16時
 【支払方法】クレジットカード



名古屋熱田水素ステーション

【所在地】名古屋市熱田区六野1丁目2-9
 【連絡先】052-881-2221
 【営業日】火曜日～土曜日(祝日、年末年始は休業)
 【営業時間】9時～17時
 【支払方法】現金、クレジットカード等



みなとアクルス水素ステーション

【所在地】名古屋市港区金川町2-26
 【連絡先】052-661-1570
 【営業日】月曜日～金曜日(祝日、年末年始は休業)
 【営業時間】9時30分～17時
 【支払方法】現金、クレジットカード



ENEOS Dr. Driveセルフ神の倉店

【所在地】名古屋市緑区赤松802
 【連絡先】052-680-9021
 【営業日】月曜日、水曜日～金曜日、日曜日(祝日、年末年始は休業)
 【営業時間】9時30分～17時
 【支払方法】現金、クレジットカード等



ニモビス水素ステーション稲沢(移動式)

【所在地】稲沢市赤池坂畑町75
 【連絡先】070-3516-5579
 【営業日】火曜日～木曜日、土曜日(祝日、年末年始は休業)
 【営業時間】火曜日 11時～15時、水・木・土曜日 9時～15時
 【支払方法】クレジットカード



日進水素ステーション

【所在地】日進市梅森町西田面101-1
 【連絡先】052-800-1221
 【営業日】月曜日～金曜日(祝日、年末年始は休業)
 【営業時間】9時30分～17時
 【支払方法】現金、クレジットカード



ENEOS Dr. Driveセルフ七宝下田SS

【所在地】あま市七宝町下田下才当治38
 【連絡先】052-446-8704
 【営業日】火曜日～土曜日(祝日、年末年始は休業)
 【営業時間】9時30分～17時
 【支払方法】現金、クレジットカード等



豊橋花田水素ステーション(移動式)

【所在地】豊橋市花田町宇荒木41番地1
 【連絡先】0532-33-3541
 【営業日】月曜日・水曜日・金曜日(年末年始は休業)
 【営業時間】10時～15時
 【支払方法】クレジットカード



ENEOS Dr. Driveセルフ岡崎羽根店

【所在地】岡崎市羽根町小豆坂142-1
 【連絡先】0564-64-6421
 【営業日】月曜日～土曜日(祝日、年末年始は休業)
 【営業時間】13時～16時30分
 【支払方法】現金、クレジットカード等



イワタニ水素ステーション愛知刈谷

【所在地】刈谷市一里山町深田3-3
 【連絡先】0566-91-0465
 【営業日】月曜日～土曜日(祝日、年末年始は休業)
 【営業時間】月曜日～金曜日 9時～22時、土曜日 9時～17時
 【支払方法】クレジットカード



ENEOS 刈谷井ヶ谷水素ステーション

【所在地】刈谷市井ヶ谷町久伝原37
 【連絡先】0566-93-5257
 【営業日】月曜日～金曜日(祝日、年末年始は休業)
 【営業時間】13時～16時30分
 【支払方法】現金、クレジットカード等



豊田インターチェンジ水素ステーション

【所在地】豊田市深田町1丁目69-3
 【連絡先】0565-25-1880
 【営業日】日曜日～木曜日(祝日、年末年始は休業)
 【営業時間】日曜日～水曜日 9時～17時、木曜日 10時～18時
 【支払方法】現金、クレジットカード等



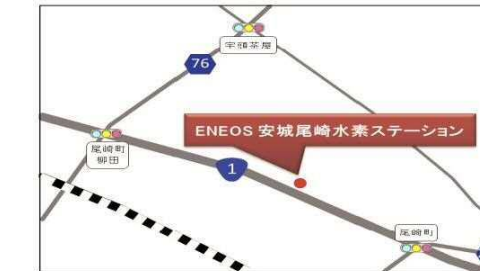
とよたエコフルタウン水素ステーション

【所在地】豊田市元城町3丁目11番地
 【連絡先】0565-41-6035
 【営業日】火曜日～日曜日、祝日の月曜日は営業(年末年始は休業)
 【営業時間】10時～12時、13時～17時
 【支払方法】クレジットカード



ENEOS 安城尾崎水素ステーション

【所在地】安城市尾崎町郷西59
 【連絡先】0566-97-1691
 【営業日】月曜日～土曜日(祝日、年末年始は休業)
 【営業時間】13時～16時30分
 【支払方法】現金、クレジットカード等



ENEOS Dr. Driveセルフ三好ヶ丘店

【所在地】みよし市福谷町老丁田12-1
 【連絡先】0561-76-4901
 【営業日】月曜日～金曜日、祝日(一部除く)(年末年始は休業)
 【営業時間】9時30分～17時
 【支払方法】現金、クレジットカード等

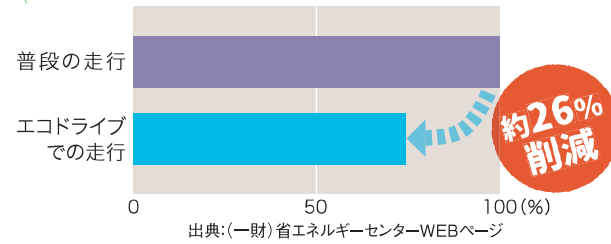


* 事業者から提供された内容を掲載しています。
 * お問い合わせは、各連絡先をお願いします。
 * 本県HPにて、最新の水素ステーションマップをダウンロードすることができます。

エコドライブでいこう

エコドライブをすると、燃費は約26%も向上。
ガソリンで走るクルマも、電気で走るエコカーも、
エコドライブで行きましょう。

エコドライブによる平均的な燃費向上効果



やさしい発進で ゆったり行こう

最初の5秒で時速20kmを目安に発進すると、燃費は10%程度改善されます。やさしい発進はエコで安全です。

燃費
10%程度
UP

エアコン控えてエコドライブ

外気温が25℃でエアコンを使った場合、燃費は12%も悪化します。エアコン、特に冷房は控えめに。

燃費
12%
UP

タイヤの空気圧を チェックしよう

空気圧が適正值から0.5kg/cm²不足すると、2~4%の燃費悪化につながります。安全のためにも、空気圧は適正值に保ちましょう。

燃費
2~4%
UP

車間距離を取って 定速走行

加速や減速を繰り返すと、2~6%燃費が悪化します。車間距離を取って、できるだけ定速で運転しましょう。

燃費
2~6%
UP

不要な アイドリングはやめましょう

10分間のアイドリングをすると、約130ccの燃料を使います。待ち合わせや荷物の積み降ろしの際には、不要なアイドリングはやめましょう。

燃費
3%
UP

トランクから 荷物を下ろそう

100kgの荷物を乗せて走ると、燃費は3%悪化します。使わない荷物の乗せっぱなしは止めましょう。

早めの アクセルオフで 燃費向上

エンジンブレーキを使うと、燃費は2%程度向上します。先を読む運転は環境にも財布にも優しい安全な運転です。

燃費
2%程度
UP

渋滞を避け 余裕をもって 行こう

1時間のドライブで、道に迷って10分間余計に走行すると、17%程度の燃費悪化に相当します。カーナビや地図を活用して、道に迷わず、渋滞を避けて、快適なエコドライブを。

燃費
17%程度
UP

自分の燃費を 把握しよう

自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう。日々の燃費を把握すると、自分のエコドライブ効果が実感できます。

エコカー にしよう

Let's Drive Ecological Cars

FCV

水素



EV

電気



PHV

電気 + ガソリン



お問い合わせ先

愛知県 環境部 大気環境課 地球温暖化対策室
TEL ● 052-954-6217 (ダイヤルイン) FAX ● 052-955-2029



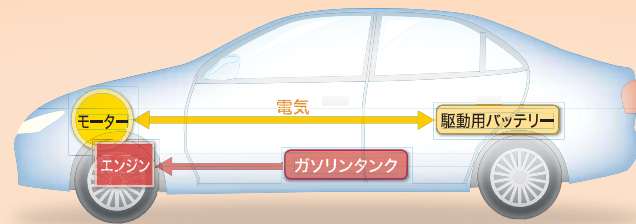
エコカーにしよう

あなたのクルマを、〈エコで、お得で、安心な〉エコカーに替えましょう。
ガソリンなどを使う従来の自動車に比べ、家庭で充電できる電気自動車(EV)やプラグインハイブリッド自動車(PHV)、さらに水素で走る燃料電池自動車(FCV)といったエコカーが次々と生まれています。エコカーは環境に優しいだけでなく、燃費が良い、災害時には電源となるなど様々なメリットがあり、自動車税の課税免除や導入補助制度などの優遇もあります。

日本一多い
愛知の
クルマ

日本全国には8,030万台もの自動車があり、愛知県には全国一位の510万台の自動車があります。また、愛知県は、東京都や大阪府と比べ、交通手段として自家用車への依存度が非常に高く、一般国道における混雑時の平均速度は全国平均より低い状況となっています。つまり、愛知県は、地球温暖化をもたらす二酸化炭素など、自動車による環境への負荷が大きい地域となっています。

PHV Plug-in Hybrid Vehicle プラグインハイブリッド自動車



PHVは、ガソリンエンジン走行中に充電して、バッテリーによる電動走行ができるハイブリッド自動車を、家庭用電源で充電できるようにした自動車です。家庭用電源から充電できるために、ハイブリッド自動車に比べて燃費が良く、二酸化炭素などの排出も少なくなります。「WELL TO WHEEL」で比較すると、HV走行時でもガソリン自動車の約3分の2、EV走行時には約3分の1しか二酸化炭素を排出しません。充電がなくなってもガソリンで走行できるので、充電場所や時間を気にせず、遠距離でも安心して出かけることができます。

ECONOMY エコカーは燃費が良い

エネルギーを効率的に使うことができるエコカーは、当然、燃費も良くなります。また、EV・PHVなら、安価な夜間電力で充電して、昼間はバッテリーを電源にして家庭の電気をまかなうこともできます。自動車税の減免や補助金等の優遇も受けて、賢く使いましょう。エコカーには、使用するエネルギーの種類によって、航続距離や充電・充填に必要な時間や方法にも違いがあります。どのような場所で、どのように使うかも考えて選んでください。

	燃費※1	補給時間	県内の補給場所※2
FCV	6.6円/km	3分	水素ステーション 13基 (整備中を含む)
EV	1.42円/km	8時間※3	充電インフラ 1,024基
PHV	2.24円/km(EV走行) 4.75円/km(HV走行)	〈充電〉90分※3 〈ガソリン〉3分	充電インフラ 1,024基 ガソリンスタンド 1,618ヶ所
ガソリン自動車	11.71円/km	3分	ガソリンスタンド 1,618ヶ所

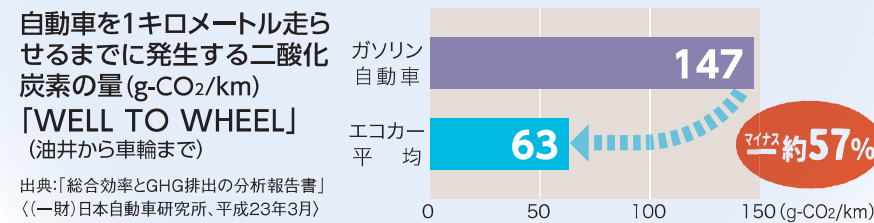
※1 FCV:1,000円×4.3kg/650km EV:13.45円(中部電力定圧深夜電力B)×24kWh/228km
PHV(EV走行):13.45円(中部電力定圧深夜電力B)×4.4kWh/26.4km PHV(HV走行):150円/31.6km(HV燃料消費率)
ガソリン自動車:150円/12.8km(同クラスのガソリン乗用車の燃費平均値)
※2 水素ステーション:平成27年2月末現在 充電インフラ:平成26年12月末現在 ガソリンスタンド:平成26年3月末現在
※3 普通充電器を利用した場合

ECOLOGY

エコカーは走行中の二酸化炭素^{ゼロ}

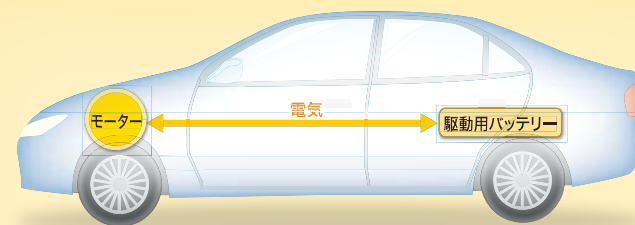
エコカーは、走行中の二酸化炭素などの排出ガスがなく、音も静かです。ですから、都会や幹線道路沿いの生活環境への影響を大きく改善することができます。電気やガソリンを作り出す過程で発生する全ての二酸化炭素を含めても、エコカーはガソリン自動車と比べて半分以下しか排出しません。エコカーの普及は地球温暖化を防ぐ上でも大変重要なのです。

※FCV・EV・PHV(EV走行時のみ)の場合



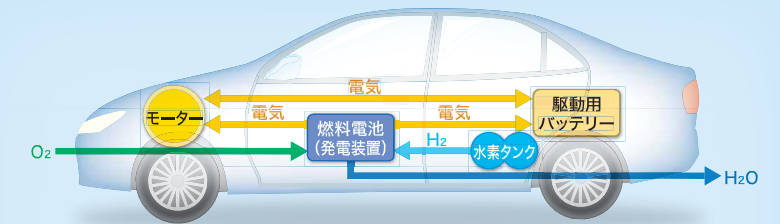
出典:「総合効率とGHG排出の分析報告書」
((一財)日本自動車研究所、平成23年3月)

EV Electric Vehicle 電気自動車



EVは、住宅や充電ステーションで充電して、電気だけで走行する自動車です。走行時には二酸化炭素などの排出は全くありません。また、発電所で効率よく発電した電力を使用することで、「WELL TO WHEEL」で比較して、ガソリン自動車の約3分の1程度の二酸化炭素しか排出しません。充電が切れると走れなくなるので、出かける前に充電場所や所要時間を計画しておくといいでしょう。

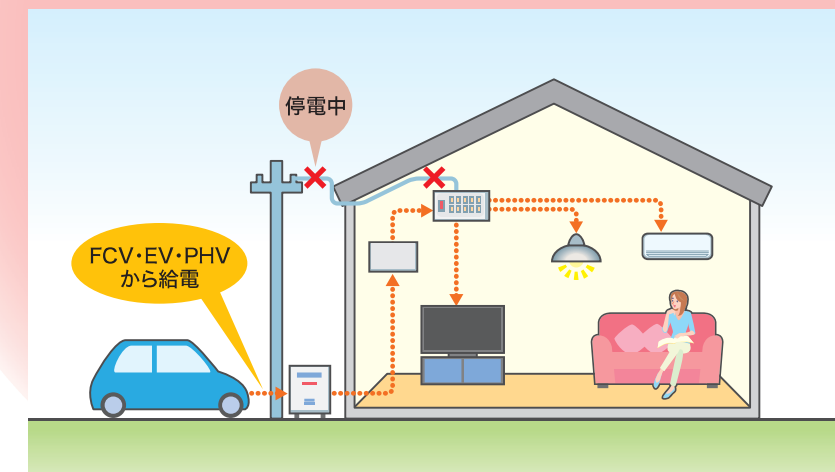
FCV Fuel Cell Vehicle 燃料電池自動車



FCVは、水素と酸素を化学反応させて電気を作る「燃料電池」を搭載し、モーターで走行する自動車です。電気で走りますので、走行中は二酸化炭素などの排出は全くありません。現在は、天然ガスから水素を作っていますので、「WELL TO WHEEL」で比較すると、ガソリン自動車の約半分の二酸化炭素を排出します。再生可能エネルギーを使って水素を生産するための研究が進められており、「究極のエコカー」として期待されています。

EMERGENCY エコカーがあると災害時も安心

エコカーのうちFCV・EV・PHVは、車内の電気を数日間(車種により異なる)、外部へ給電することができます。このため、災害時に停電した場合、自立電源を確保することができます。



エコカーにしよう ～補助金・税制優遇措置のお知らせ～

あなたのクルマをエコで、お得で、安心なエコカーに替えましょう。エコカーを購入する皆さんを後押しするための補助金や税制優遇措置がありますのでぜひご利用ください。

	補助金	税制優遇
FCV (燃料電池自動車)	<p>車両価格 (消費税込) 約723万円</p> <p>補助金合計約277万円</p> <p>補助金適用後 (事業者) 約446万円</p> <p>補助金合計約202万円</p> <p>補助金適用後 (個人) 約521万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○自動車税 初年度月割分 } 全額 + 翌年度から5年度分 } 課税免除 (最大約17万円) ○自動車取得税 購入時全額非課税 (約18万円) ○自動車重量税 初回車検時 } 全額免税 + 2回目車検時 } (約5万円) <p style="text-align: center; border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 5px;">最大約 40万円 負担軽減</p>
EV (電気自動車)	<p>車両価格 (消費税込) 約309万円</p> <p>補助金合計約78万円</p> <p>補助金適用後 (事業者) 約231万円</p> <p>補助金合計約53万円</p> <p>補助金適用後 (個人) 約256万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○自動車税 初年度月割分 } 全額 + 翌年度から5年度分 } 課税免除 (最大約17万円) ○自動車取得税 購入時全額非課税 (約7万円) ○自動車重量税 初回車検時 } 全額免税 + 2回目車検時 } (約4万円) <p style="text-align: center; border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 5px;">最大約 28万円 負担軽減</p>
PHV (プラグインハイブリッド自動車)	<p>車両価格 (消費税込) 約293万円</p> <p>補助金合計約37万円</p> <p>補助金適用後 (事業者) 約256万円</p> <p>補助金合計約20万円</p> <p>補助金適用後 (個人) 約273万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○自動車税 初年度月割分 } 全額 + 翌年度から5年度分 } 課税免除 (最大約23万円) ○自動車取得税 購入時全額非課税 (約7万円) ○自動車重量税 初回車検時 } 全額免税 + 2回目車検時 } (約4万円) <p style="text-align: center; border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 5px;">最大約 34万円 負担軽減</p>

- ※ 金額は一例です。詳しくは下記の問合せ窓口にご確認ください。
- ※ 県補助金は旅客・運送事業者、中小企業等の事業者、自動車リース事業者のみが対象です。
- ※ 県補助金と自動車税の課税免除は愛知県独自の制度です。このほかに、お住まいの市や事業所の所在する市によっては、独自の補助制度の対象となる場合があります。

【問合せ窓口】

県補助金	愛知県環境部大気環境課 地球温暖化対策室	TEL	052-954-6217
		H P	http://www.pref.aichi.jp/0000051821.html
国補助金	一般社団法人次世代自動車振興センター 次世代自動車部	TEL	03-3503-3782
		H P	http://www.cev-pc.or.jp
自動車重量税	愛知運輸支局	H P	http://www.tb.mlit.go.jp/chubu/aichi/
自動車税	登録地を所管する愛知県県税事務所	H P	http://www.pref.aichi.jp/0000049103.html
自動車取得税	名古屋東部県税事務所資料管理課	H P	http://www.pref.aichi.jp/0000024156.html

国道23号
通行
ルール

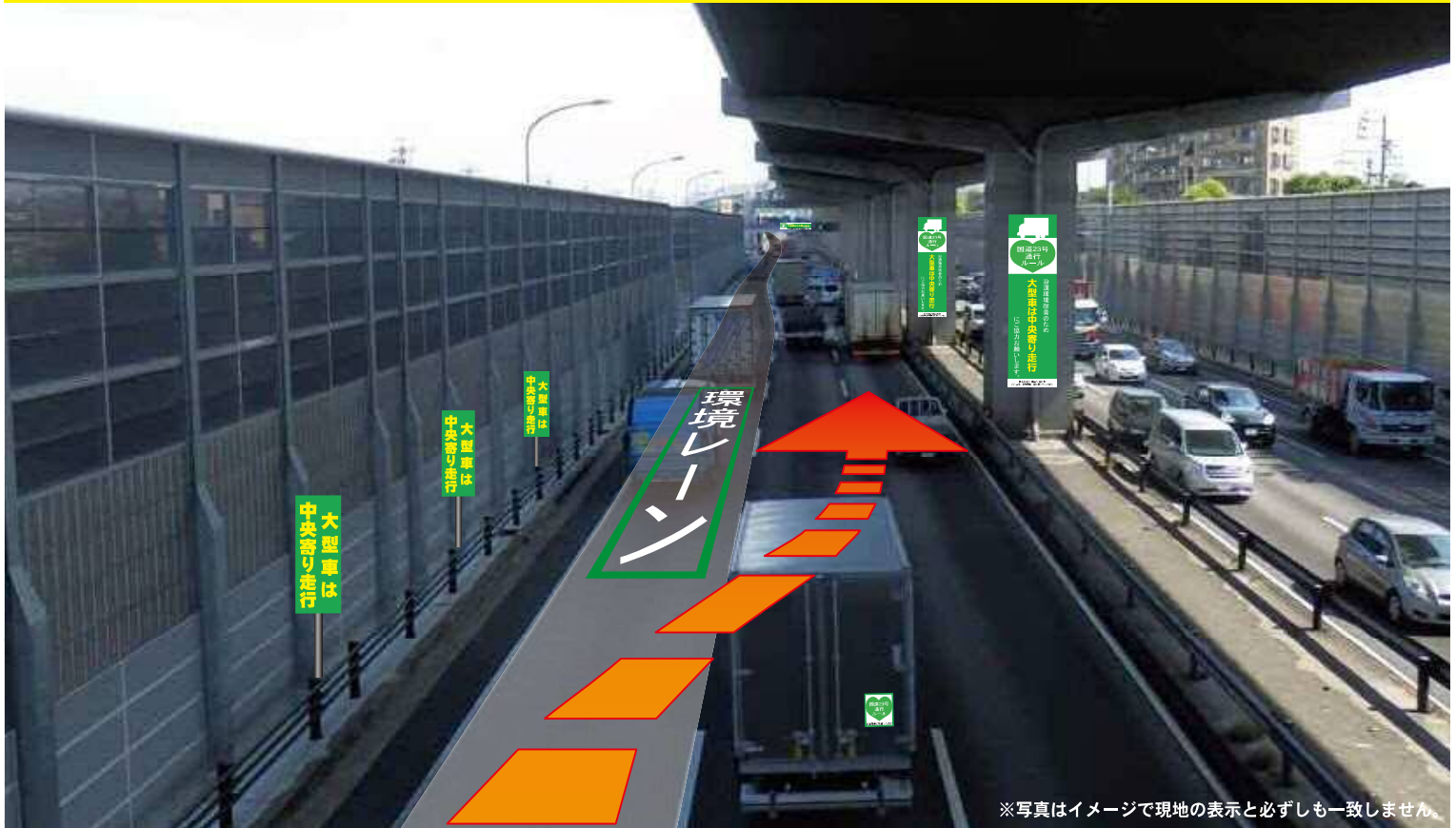
国道23号通行ルール(名古屋南部地域)

沿道環境改善のため

大型車は中央寄り走行

にご協力をお願いします。

歩道寄りの車線は、沿道環境に配慮する車線【環境レーン】です。



※写真はイメージで現地の表示と必ずしも一致しません。

環境に配慮した走行を!

大型車の中央寄り走行により
沿道の騒音・大気汚染が
低減されます。



国土交通省・環境省・愛知県・名古屋市・愛知県警・愛知県トラック協会

お問い合わせ 国土交通省 中部地方整備局 道路部 計画調整課 TEL 052-953-8171 名古屋国道事務所 TEL 052-853-7326

4. 快適な生活環境の確保に係る目標値（案）

- より一層、大気環境を改善するための目標として、快適な生活環境の確保に係る目標値を新たに設定します。
- 快適な生活環境のイメージとして、名古屋市のような大都市では、**大気が澄んでいて、遠くが見通せるような状態**ととらえ、このような状態が多くなることを目指すように設定します。
- 市が実施した視程調査では、天候が晴れのときは、浮遊粒子状物質（SPM）濃度が低いほど、遠くが見通しやすく、はっきりと見ることができたため、**SPMについて目標値を設定**します。

物質名	目標値	達成時期
浮遊粒子状物質（SPM）	1年平均値が0.015mg/m ³ 以下	達成し、維持するよう努める。

新たに設定します

5. 市民に分かりやすい指標の検討

- 大気環境について、市民の皆さまにより関心を持っていただくため、**市民に分かりやすい指標の設定を検討**します。
- 視程調査は、デジタルカメラ等が広く普及している現状では、多くの市民の皆さまが容易に調査でき、**大気が澄んで遠くが見通せるような状態を実感**できると考えます。
- 視程を市民に分かりやすい指標の候補として、**視程調査の結果を活用して、引き続き検討**します。

<視程の評価方法>

- 目視による評価
調査地点から3～10km程度の目標物と背景の山の見え具合をそれぞれ4段階評価し、その評価点の合計で評価
- 撮影した写真による評価
撮影した写真から目標物と背景の山のコントラストを調べて評価



見通しの**良い**状態
(SPM : 0.005mg/m³)



見通しの**悪い**状態
(SPM : 0.024mg/m³)

<継続して審議する事項>

- 微小粒子状物質（PM_{2.5}）について環境濃度を予測するシミュレーションを構築し、どこからどの程度発生しているかを明らかにして、効果的な対策を検討します。
- 光化学オキシダント（O_x）の効果的な対策について、PM_{2.5}対策とあわせて検討するとともに、環境目標値とは別に当面の目標を定めることについて検討します。
- 快適な生活環境の確保に係る目標値の達成に向けた取組をさらに検討するほか、浮遊粒子状物質（SPM）以外の大気汚染物質などについても目標値の設定を検討します。
- 市民にわかりやすい指標として、視程について、適切な調査方法、市民の皆さまが参加できる仕組みを検討します。

<附 帯 意 見>

- 環境基準が定められている物質のうち、環境目標値の定めのない物質についても大気環境の監視を引き続き実施
- 大気環境の改善のため、市の取組を積極的に広報する等、市民の皆さまへの普及啓発を推進。大気汚染に関する情報発信の方法を工夫
- PM_{2.5}以外の物質についても、調査研究を推進

<用語解説>

- 視程：観測場所から見ることのできる距離の程度を表すもの。本市の視程調査では、目視または写真により評価した目標物の見え具合を示す。

この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。4

名古屋市環境基本条例に基づく大気環境目標値の見直しについて （第一次答申）

名古屋市では環境基本条例に基づき、「**市民の健康を保護し、快適な生活環境を確保する上で維持されるべき目標値**」として、大気環境目標値を設定しています。平成17年に設定された環境目標値は、設定から10年ほど経過しており、また、微小粒子状物質（PM_{2.5}）については、国において、平成21年に環境基準が設定され、その達成に向けた取組が求められるといった課題がありました。

そのような背景から、平成27年9月に、名古屋市環境審議会へ「**大気環境目標値の見直し**」について諮問し、「**PM_{2.5}対策**」とあわせて審議されてきました。

平成29年11月、先行してとりまとめられた事項について、名古屋市環境審議会から**第一次答申**がなされました。

「大気環境目標値の見直し」のポイント

市民の健康の保護に係る現行の目標値の見直し

⇒「微小粒子状物質（PM_{2.5}）」を新たに設定します。

快適な生活環境の確保に係る目標値を新たに設定

⇒大気が澄んでいて、遠くが見通せるような状態が多くなることを目指すように「浮遊粒子状物質（SPM）」について設定します。

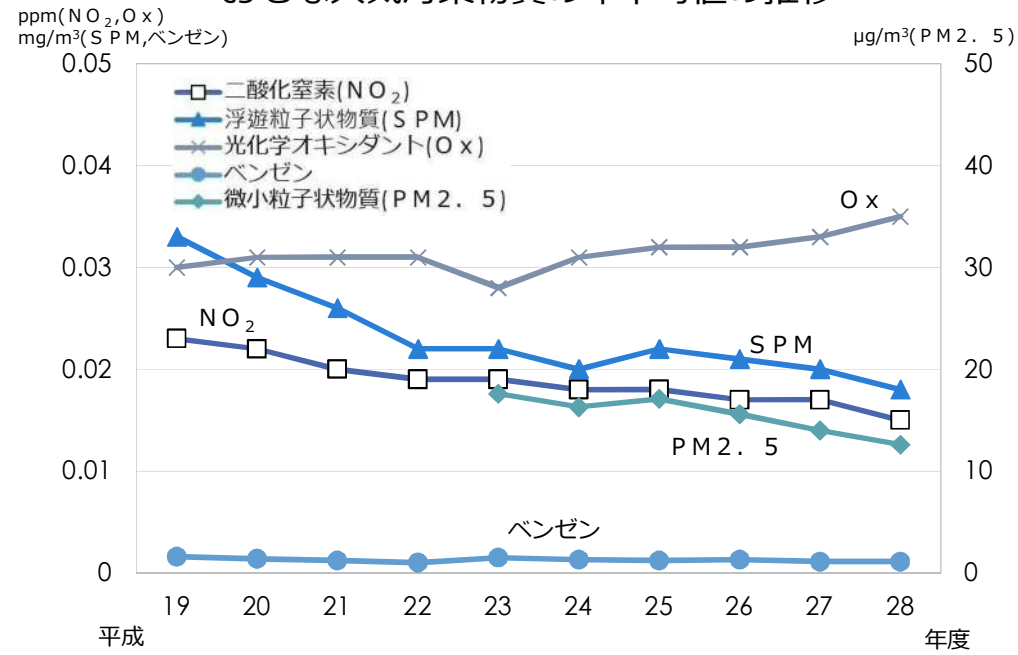
市民に分かりやすい指標の検討

⇒「視程」を市民にわかりやすい指標の候補として検討します。

名古屋市環境局地域環境対策部大気環境対策課
〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1-1
電話：(052) 972-2674 FAX：(052) 972-4155
電子メール：a2674@kankyokuyoku.city.nagoya.lg.jp

1. 名古屋市の大気環境の現況

おもな大気汚染物質の年平均値の推移



おもな大気汚染物質の現況

物質名	大気環境の状況	環境基準及び現行の環境目標値の達成状況
二酸化窒素 (NO ₂)	昭和50年度をピークにその後改善し、過去10年間は減少傾向で推移しています。	環境基準を全測定局で達成したのは平成22年度からです。現行の環境目標値を平成28年度も1局(元塩公園)で達成していません。
浮遊粒子状物質 (SPM)	昭和48年度をピークにその後改善し、過去10年間は減少傾向で推移しています。	環境基準及び現行の環境目標値について、過去10年間、一部の測定局では達成していない年があります。
微小粒子状物質 (PM _{2.5})	平成23年度に調査を開始しており、平成28年度は、平成27年度との比較では減少しています。	環境基準について、平成25年度までは全測定局で非達成、平成26年度は17測定局のうち14局で非達成、平成27年度は18測定局のうち3局で非達成、平成28年度は全測定局で達成しています。
光化学オキシダント (O _x)	昭和50年度からいったん改善しましたが、再び増加傾向となり、過去10年間も増加傾向で推移しています。	環境基準及び現行の環境目標値について、過去10年間、全測定局で達成していません。
ベンゼン	平成11年度をピークにその後減少傾向で推移しています。	環境基準及び現行の環境目標値について、過去10年間、全調査地点で達成しています。

<用語解説>

- 環境基準：国が環境基本法により定めた人の健康を保護する上で望ましい基準
- 環境目標値：市が環境基本条例により定めた目標
- 二酸化窒素 (NO₂)：物が燃えることによって発生する気体。工場、自動車、家庭等から発生
- 浮遊粒子状物質 (SPM)：大気中に浮遊する粒径が10µm以下の粒状の物質
- 微小粒子状物質 (PM_{2.5})：大気中に浮遊する粒径が2.5µm以下の粒状の物質。工場、自動車、家庭、火山など発生源は様々で生成機構も複雑
- 光化学オキシダント：揮発性有機化合物 (VOC) や窒素酸化物 (NO_x) が光化学反応により生成される物質
- ベンゼン：合成ゴムなどの合成原料として使用。ガソリンにも含まれる。
- 揮発性有機化合物 (VOC)：揮発しやすく大気中で気体となる有機化合物の総称。PM_{2.5}の原因物質でもある。

2. 市民の健康の保護に係る目標値 (案)

- 環境基準が定められている物質のうち、環境基準が過去10年で達成されていない物質について設定します。
- 環境目標値の値については、人の健康に関する点で考えれば、全国どこでも同じであるべきで、環境基準と同じ値を設定します。

物質名	現行の環境目標値		見直し後の環境目標値 (案)	
	目標値	達成時期	目標値	達成時期
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下	早期に達成するよう努める。	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下	平成35年度 <i>達成時期を見直します</i>
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下、かつ、1時間値が0.20 mg/m ³ 以下	達成し、維持するよう努める。	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下、かつ、1時間値が0.20 mg/m ³ 以下	平成35年度
微小粒子状物質 (PM _{2.5})	(定めていない)	<i>新たに設定します</i>	1年平均値が15µg/m ³ 以下、かつ、1日平均値が35µg/m ³ 以下	達成し、維持するよう努める。
光化学オキシダント (O _x)	1時間値が0.06ppm以下	早期に達成するよう努める。	1時間値が0.06ppm以下	早期に達成するよう努める。
ベンゼン	年平均値が3 µg/m ³ 以下	達成し、維持するよう努める。	(定めない)	

3. 環境目標値の達成に向けて拡充する取組

- 環境目標値を達成するための取組として、これまでの取組に加え、以下の内容の取組を進める必要があります。

事項	主な内容
工場・事業場の対策	○協定を活用した大気汚染物質の排出量の抑制 ○揮発性有機化合物 (VOC) の排出抑制 ・VOCの排出抑制を考慮した協定の拡充 ・県条例に基づく炭化水素系物質発生施設 (ガソリンの貯蔵施設等) の規制の徹底
建設機械などの対策	○工事における排出ガス対策の基準に適合した建設機械の原則使用
自動車排出ガス対策	○燃料電池自動車 (FCV)、プラグインハイブリッド自動車 (PHV)、電気自動車 (EV) の導入促進 ○県要綱に基づく自動車NO _x ・PM法非適合車の流入抑制の周知徹底 ○最新規制適合自動車への買い替え促進
調査研究の推進	○名古屋市環境科学調査センターにおける微小粒子状物質 (PM _{2.5}) に関する調査研究の推進

PM_{2.5}の原因物質 (NO_x・VOC等) の排出を抑制します

<用語解説>

- 協定：市と工場が、公害防止に関する計画の策定、測定及び記録などについて結んだもの
- 県条例：県民の生活環境の保全等に関する条例
- 県要綱：貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱
- 自動車NO_x・PM法：自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法